

2 - 3 勤続年数、転職

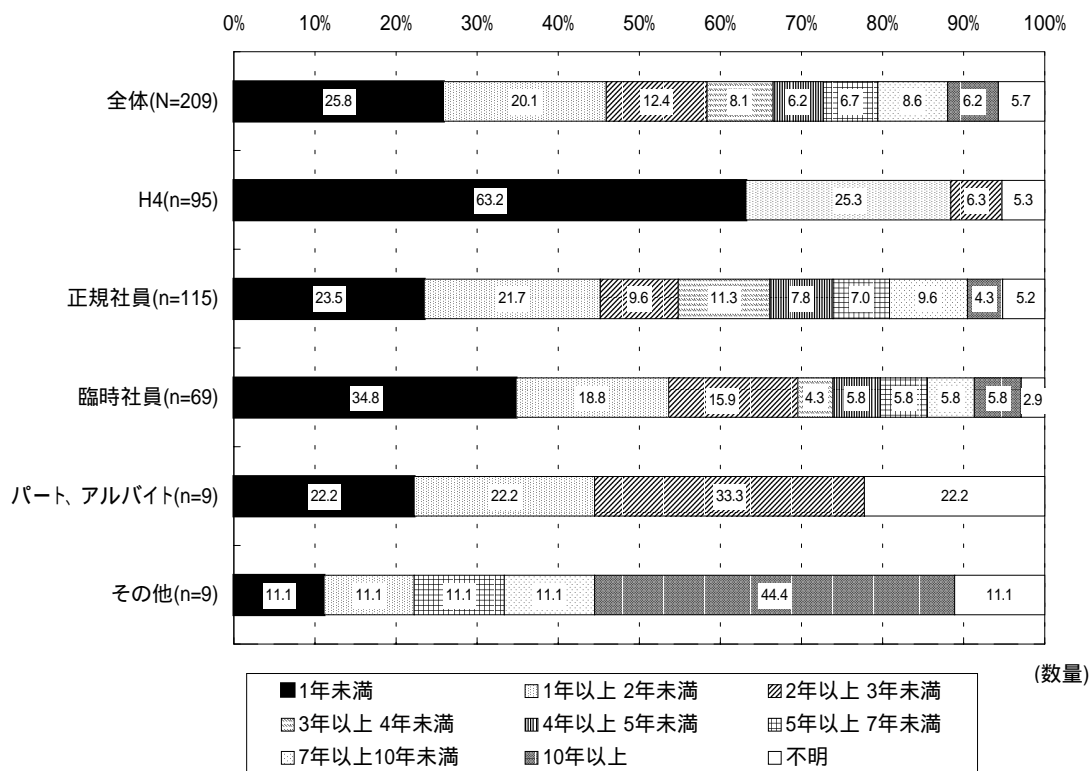
( 1 ) 勤続年数

< 全体 >

現在の仕事に就いて何年かをみると、1年未満が25.8%、1年以上2年未満が20.1%で、2年未満で全体の半数近くを占めている。H4と比較すると、年数の長いグループの割合が多くなっており、勤続年数が大幅に長くなっている。

< 就労形態別 >

就労形態別にみると、正規社員は全体と同様の傾向を示しているが、臨時社員は正規社員よりも勤続年数がやや短い傾向にある。また、パート・アルバイトは勤続年数3年以上と回答した人はいない。

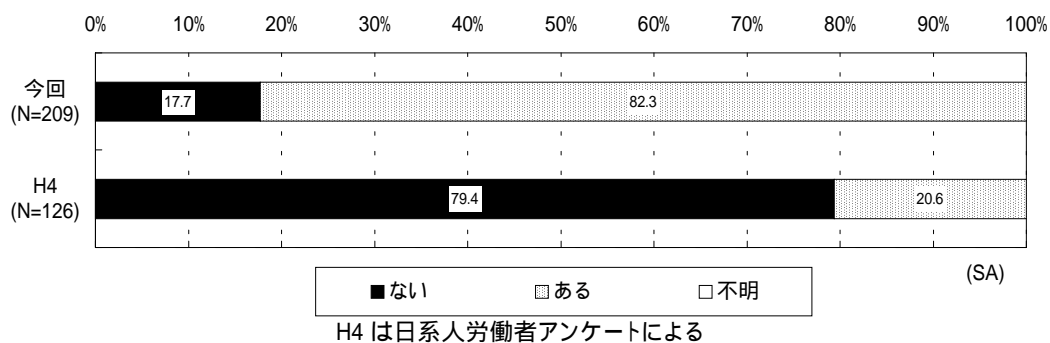


H4 は日系人労働者雇用企業アンケートによる

質問  
現在の仕事に就いて何年になりますか（年数）

( 2 ) 転職

転職経験をみてみると、あると答えた人が82.3%で非常に多い。H4の20.6%を大きく上回っている。



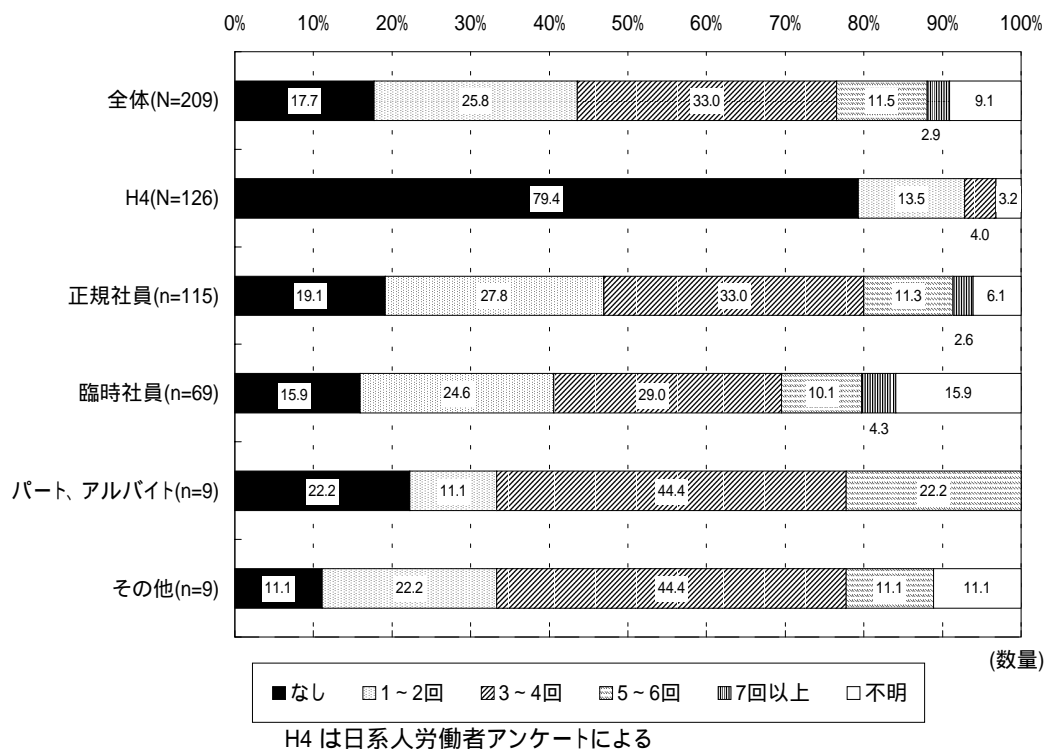
転職回数

< 全体 >

転職回数が比較的少ない0回～2回までの合計をみると、43.5%と全体の半数近い。一方、2.9%の人が転職回数7回以上経験している。

< 就労形態別 >

就労形態別では、正規社員と臨時社員は不明者を除くと全体と同様の傾向であるが、前項で勤続年数の短かったパートアルバイトは、転職回数3回以上が60%以上と比較的転職回数が多い。



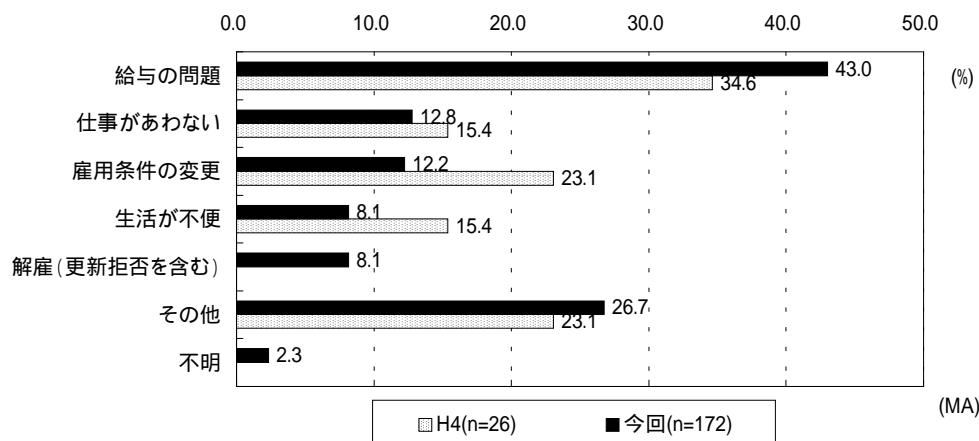
質問 日本での転職の経験はありますか(単一回答、ある場合は回数)

転職理由

< 全体 >

「給与の問題」が 43.0%と最も多く、続いて「仕事があわない」12.8%、「雇用条件の変更」12.2%となっている。(その他は帰国を理由に挙げている人が多い)

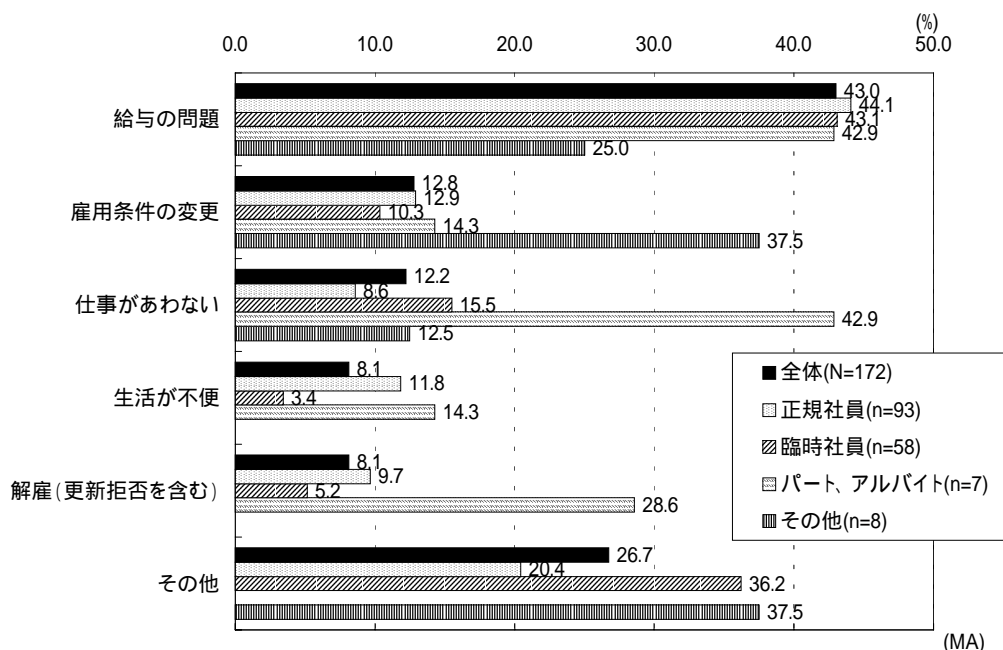
H4 と同様の傾向を示している。



H4 は日系人労働者アンケートによる

< 就労形態別 >

就労形態別にみると、どの形態においても、「給与の問題」を挙げている人が多い。また、パート・アルバイトでは、「仕事があわない」42.9%、「解雇」28.6%を理由としている割合が他の形態より多い。



質問 転職の理由は何ですか(複数回答)